

平成 27 年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（秋季）

憲 法

【注意】 問題ごとに答案用紙を分けること。それぞれの答案用紙の解答部分冒頭に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。

問 1 パブリック・フォーラムの法理について説明したあと、この法理に関連する最高裁判所判例（多数意見がこの法理を参照しているものでも、少数意見がこの法理に言及しているものでもよい）をひとつとりあげ、考察を展開しなさい。

問 2 「違憲判決の効力」についての議論を整理して述べなさい。